

【3】式をといてみよう

12 ÷ 4 の12が(**わられる数**)、4が(**わる数**)です。

《例題》

① 12 ÷ 4 = 3 答え. 3

② 28 ÷ 7 = 4 答え. 4

③ 6 ÷ 6 = 1 答え. 1

④ 0 ÷ 5 = 0 答え. 0

わり算の答えをたしかめる

わり算は、答えが合っているか、たしかめる方法があります。それを、(**検算**)といいます。例題をたしかめてみましょう。

《やり方》

(**全体の数**)と(**答え**)を(**入れ替え**)て、たしかめる。

18 ÷ 6 = 3 → (**3**) × (**6**) = (**18**)

《問題》

① 24 ÷ 3 = 8

④ 40 ÷ 8 = 5

② 18 ÷ 2 = 9

⑤ 81 ÷ 9 = 9

③ 15 ÷ 5 = 3

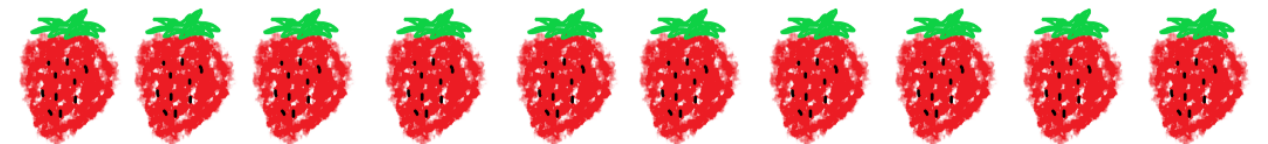
⑥ 8 ÷ 1 = 8

【4】あまりのあるわり算

わり算問題には、(**わり切れる**)わり算と(**わり切れない**)わり算があります。(**わり切れない**)わり算を計算すると(**答え**)と(**あまり**)が出ます。

《例題》

① いちごが10個あります。3人に同じ数ずつ分けると、1人分は、何個になって、何個あまるでしょうか？



10 ÷ 3 = 3あまり1

答え. 3個 あまり 1個

《問題》

① 13 ÷ 2 = 6あまり1

④ 33 ÷ 9 = 3あまり6

② 36 ÷ 5 = 7あまり1

⑤ 78 ÷ 4 = 19あまり2

③ 9 ÷ 4 = 2あまり1

⑥ 17 ÷ 3 = 5あまり2